

<第31回国家試験に関するアンケート> (不合格者)

※ 学習の工夫点・反省点・アドバイス等について

- ・過去問3年分の勉強量では足りないと感じた。
- ・勉強中にも課題だったが、1分半以内に解くことができなかった。
- ・なかなか集中して勉強できなかった。実質的学習時間の不足。
- ・レポート提出で満足してしまい、勉強のモチベーションが続かなかった。
- ・レポートから解放され、修了した時点でバーンアウトしてしまった。合格を目指した勉強時間が不十分だった。
- ・単純に勉強時間が足りなかった。
- ・全てにおいて覚え方が中途半端なため、正解できなかった。完全に勉強が足りなかった。
- ・勉強量が不足していた。モチベーションを上げる努力も欠けていた。DVD教材や講習会等を活用して、継続的に計画的に次回は臨みたい。
- ・共通科目をもっと重点的に学習した方が良かった。
- ・もう少し早めに、コンスタントにルーティンに学習しておくべきだった。業務のボリュームが大きい1年だったので尚更だった。但し、学習することが業務にプラスに働くことも少なくなかった。
- ・仕事をしながらの学習時間の確保が難しかった。
- ・覚えたつもりのものが本番で出てこなかった。つもりではだめ。
- ・仕事が忙しすぎて全く勉強できなかった。
- ・1つ選ぶところを2つ解答してしまった(その逆の場合もあった)
- ・過去問のみでなく、模擬試験を受けておくべきだと感じた。
- ・レポート終了後、受験勉強が遅れてしまった。
- ・とにかく過去問を解くこと。社会人の受験は3ヶ月前からの勉強では時間が足りない。
- ・問題集に取り組めなかった。
- ・過去問3年分を3回、模擬試験を2回復習し、覚えなければいけないところは付箋に書き出し、科目ごとにノートに貼り、暗記をした。問題を解くにあたり、必要と思う内容を紙に書き出し、それについて調べたり覚えるようにした。インターネットで用語の説明や内容を調べるなどした。
- ・計画をしっかり立て、勉強を進めるべきだった。どうしても仕事の忙しさに勉強する時間をもてなかった(作るべきであったと思う)。
- ・前もってコツコツ1日1問でも解く!と思いながら実行できず、不合格という結果、問題を解いてわからないところを見つけ出し、理解していくことが自分に合った勉強法とわかりながら怠った点が反省点。
- ・勉強不足、体調不良
- ・勉強不足を痛烈に感じている。
- ・内容は良かったが、新潟からスクーリングに通うのが大変だった。
- ・もう少し学習時間の確保が必要。
- ・計画的に行う。
- ・ウォーミングアップテストは、ほぼ手をつけることができなかった(レポートで精

一杯) 頻出項目チェックテストは冬休みに 1 度だけ実施した。受験対策講座は日程が合わなかった。メールマガジンは毎回取り組んだ。

- ・とにかく過去問をやった。その中で苦手科目は参考書での勉強を重点的に行った。また、過去問から出題のクセに慣れた。

- ・受験対策ウェブ講座テキストと動画を見ながら勉強した。R・B、Q B、国試ナビも併用しながら学習を進めていった。社会福祉士の勉強からは外れるが、山川の世界史・日本史の教科書資料集も交えて自分が興味をもっていることも行ったので、そこが社会福祉士の受験勉強で一発合格に結びつかなかったと思う。いざ、勉強机に向かって、一睡してしまうため、気合不足だった。レポートに追われてウォーミングアップテストを全部やりきれなかった。自分自身、受験対策にとりかかりが遅かった。

- ・過去問をもっと解くべきだった。全体的に勉強が足りなかった。

- ・ひとつひとつを丁寧に時間を掛けて勉強しようと思ってはいたが、計画性が無く、試験間近になると焦り、過去問に集中しすぎた。もっと理解して試験に臨むべきだった。メールマガジンはとても親切でわかりやすく励みにもなった。

- ・「まだ時間はある」「仕事が忙しいし、後でいいや」とやらない理由を探し続けて逃げてしまった。本来の目的やなりたい自己像を考え始めて、やっとな腰入れてやり始めたが、もっと早くやればよかったと思った。はじめは少しずつでもコツコツ習慣化すると、あとはそれをやらすにはいられないと思う。

- ・仕事との両立、勉強時間の配分が難しく、取り組める内容が少なかったことが大きな反省。講座の内容やメール配信でのフォロー等、とても手厚く充実した内容だったが、活かしきれなかった。来年は、勉強の計画をしっかりと立てて焦らずに実のある時間にして、合格を目指したいと思う。

- ・毎日の勉強時間を確保できず、繰り返しの学習ができなかった。試験日が近づいてからの体調管理が不十分だった。自分なりに手帳サイズのノートにまとめ、通勤の電車内で勉強した(帰りは寝てしまうことが多く、長続きしなかった)。勤務箇所にも因るが、業務内容とかけ離れているため、上司・同僚からの協力が得られなければ、両立は厳しい。メールマガジンは息抜きや役立つ情報があり役立った。テスト類は本格的な勉強を始める前の練習のように取り組めた。

- ・レポート作成が毎回、提出日直前になってしまった。受講開始の時だったと思うが、他の方の申込書が入っていることがあった。個人情報の取り扱いが大丈夫かなと思った。

- ・勉強不足だった。

- ・仕事との両立が厳しく、時間差勤務での資格取得の難しさをもっと考えて、勉強すべきだったと反省している。メール等、定期的な勉強にとっても役立った。

- ・勉強不足。スクーリングはとても楽しく取り組めた。

- ・過去問の練習。

- ・定期的にコツコツと学習していくことが今後の課題である。ウォーミングアップテストなど、定期的に連絡メールがあると学習を進めていく上で、ペースメーカーとなり、とても役立った。

- ・すべて読み、何度も勉強したが、結果につながらず、努力不足と考える。

- ・本当に大変残念な結果になってしまった。勉強時間が圧倒的に不足していた。来年は問題集をとにかくみっちりして、高得点合格を目指す。

- ・勉強が足りなかった。